

## 夏のイベントに浴衣で出かけよう！ 涼やかな大人の浴衣メイク

株式会社カネボウ化粧品

花火大会やお祭りなど、夏のイベントシーズンがやってきます。最近浴衣には縁がないという大人の女性も、今年は浴衣で夏のイベントに足を運んでみませんか。今回は、大人の女性におすすめの浴衣メイクのポイントをご紹介します。



【衣装協力】  
株式会社鈴乃屋

### ◆ 浴衣メイクのポイント ◆ ～涼やかで清潔感のある美しさを～

元来、浴衣は部屋着や寝間着として着用されていたカジュアルなものなので、作りこみすぎたメイクはミスマッチ。しかしノーメイクも外出にはふさわしくありません。大切なのは、涼やかで清潔感のある美しさを感じさせることです。汗をかきやすい夏には、化粧くずれ対策も重要です。また、襟を抜いた美しい後ろ姿まで見せるためにも、ヘアスタイルはアップにするのがおすすめ。毛先を遊ばせたり、後れ毛を出したりして、かっちりまとめすぎないのが今っぽい雰囲気。

#### 【ベースメイク】厚塗りは化粧くずれのもと。薄く塗って自然なツヤ肌に

ベースメイクでは、汗や皮脂などに強いタイプのファンデーションを使い、くずれを防ぎましょう。素肌の質感を生かしてごく薄く塗り、自然なツヤ肌に仕上げます。寒色系（ブルーや水色など）の浴衣は涼やかで夏らしい一方で、ともすると寂しげに見えたり大人しい印象になりすぎてしまうことがあるので、肌づくりの段階でピンクやオレンジなどの化粧下地を使って肌に血色感を仕込んでおくのもおすすめです。

#### 【ポイントメイク】ポイントを決めて際立たせる

ポイントメイクでは、目もと、口もと、頬などどこか一か所にポイントを決めてそのパーツのメイクを際立たせると、頑張りすぎない大人の浴衣メイクになり素敵です。

## パターン① すっきり上品なメイク



髪は、浴衣やメイクに合わせ、すっきりとまとめます。後ろで1本の編みこみをつくって結んだら、毛先から襟足に向かってくるくると内側に巻きこんでピンで留めます。バランスを見てかんざしを挿せば、すっきり上品な浴衣ヘアが完成。

女性らしいつややかさがあがりながら上品さを感じさせる、“口もと”にポイントをおいたメイクです。

例えば、浴衣や帯が黄み寄りの色ならば、口もとは色の系統を合わせてオレンジ系の口紅で華やかさとトレンド感をプラス。洋服のときよりもリップラインをはっきりとれば、浴衣姿も大人上品な仕上がりに。目もとは控えめに、明るいベージュ系アイシャドウですっきりと軽く仕上げたら、アイラインは目尻をすっと横に流して目幅を横に広げます。チークはほんのり血色を感じさせるように、頬にふんわりと広げましょう。

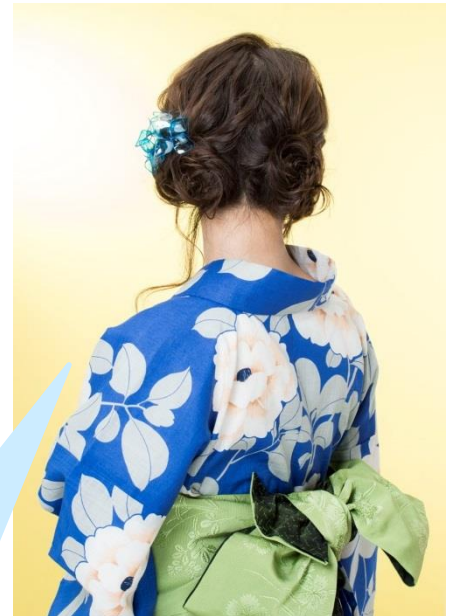
## パターン② 遊び心のあるメイク

ハッピーで遊び心のある、“目もと”にポイントをおいたメイクです。

ポイント使いする色は、浴衣や帯に使われている色の中から選ぶのがコツ。例えばブルーの浴衣なら、目尻にブルーのアイシャドウを濃く入れます。大人は派手な色を敬遠しがちですが、ポイント使いなら取り入れやすく、おしゃれな目もとが演出できます。目もとを主張したいので、口もとはベージュピンクの口紅で控えめに。ここでもチークは頬にほんのりとのせ、自然な血色感を感じさせましょう。



ハッピーなメイクに合わせ、髪はすっきりさせつつ元気なスタイルに。コテで髪をゆるめに巻き、後れ毛を残してざっくりと2つに結びます。それぞれ“くるりんぱ”（結んだ髪の毛束を、結び目のところで上から下に通す）をし、トップやサイドの髪を少しずつまんまで引き出します。やわらかく形を整えたら結び目あたりでラフにまとめてピンで留めます。髪飾りをつけても素敵。



### ◆ 浴衣のトレンド ◆ 情報提供：株式会社鈴乃屋

ここ数年は、「古典」が浴衣のキーワードのひとつです。古典の雰囲気を出すのは、伝統的な染めの手法や柄。例えば、手法では「藍染め」や「絞り」、柄では「あさの葉」「菊」「牡丹」「やがすり」などが代表的。近年はこうした伝統的な手法や、色、柄、描き方などで、古典を現代風にアレンジしたレトロモダンな浴衣が人気を集めています。

大人の女性には、落ち着いた涼しげな色が人気で、こうした色は、帯の合わせや結び方で印象を変えやすいのもポイントです。浴衣を着物風に着て楽しむ人も増え、帯締めをしたり、襟元から半襟を見せたりすることもあります。

浴衣は、洋服と異なり襟元と顔が近いため、見た目と着用したときでは印象が違うことがあります。浴衣選びの際は、ぜひ試着をし、自分にぴったりの浴衣を見つけましょう。

【浴衣選びで迷ったら】 <http://www.suzunoya.com/yukata/>